

入場
無料

市民公開講座

WKCフォーラム 「日本の経験を世界へ」高齢化の中でのUHCの実現

日時

2018年11月10日(土)
14:40~16:40

会場

神戸国際会議場 1F
メインホール「第4会場」

ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ

共催

WHO神戸センター



プログラム

開会

サラ・ルイズ・バーバー (WHO神戸センター 所長)

研究報告

座長 野崎 慎一郎 (WHO神戸センター 上級顧問官)

研究報告 1

「日本の長寿者に学ぶ支援機器の利活用」

二瓶 美里 先生 (東京大学大学院新領域創成科学研究科/東京大学 高齢社会総合研究機構 講師)

研究報告 2

「医療ビッグデータの分析と活用のために
～効率的な医療提供に向けて～」

富岡 慎一 先生 (産業医科大学 公衆衛生学教室 助教)

研究報告 3

「介護分野における外国人技能実習における
ICF(国際生活機能分類)を基盤とした 評価ツールの開発」

筒井 孝子 先生 (兵庫県立大学大学院経営研究科 教授)



参加方法

当日受付のみですので、直接会場へお越し下さい。

お問い合わせ

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内
第72回国立病院総合医学会 市民公開講座係
Tel : 06-6221-5933